

「源氏物語」を読む

その37 第3部 竹河

7月4日（火）開講／3か月9回講座

^{たけがわ}竹河の巻が終わると、宇治十帖です。薫と匂宮、二人の貴公子と、八の宮の姫君、大君と中の君、そして浮舟の幕開けです。「源氏物語」を原文で読むのは初めてという方にも、入りやすいかと思われます。読みたいがひとりではどうも…とっておられる方のご入会を歓迎します。講師の講義が中心で、下調べの必要はありません。まずはご見学ください。

見学日6月6日、13日、20日 電話でご予約ください

^{たけがわ}「竹河」の巻は、亡き^{ひげくろ}髭黒太政大臣一家に仕えていた古女房の問わず語りという形式をとって、玉鬘と二人の姫君を中心とした物語が展開します。暑いさなかです。だれないようにテンポを速めて読んでまいりましょう。

講座日 火曜日（月3回）13：30～15：30

〔7月〕 4日・11日・18日

〔8月〕 1日・8日・22日

〔9月〕 5日・12日・19日

講師 源氏物語を読む会主宰 吉野 辰男

受講料 13,600円（全9回分一括前納）

プリント代 400円（全9回分）

入会金 新規入会の方は2,160円（2年間有効）

- *お申し込みが一定数に満たない場合、開講を延期または中止することがあります。
- *講師のやむを得ない都合により日程を変更する場合があります。予めご了承ください。
- *お申し込みの取り消し、無断キャンセル、中途解約には所定の費用を適用します。詳しくは「受講ガイド」でご確認ください。
- *料金はすべて税込みの総額で表示しています。

お申込み・お問い合わせ 福井カルチャーセンター
福井市大手3-4-1 電話0776(23)3000 <http://291cc.jp>